



今年度の藤岡北高校学校評価の羅針盤・方策が決まりましたので、公開いたします。

群馬県立藤岡北高等学校 学校評価一覧表① (平成30年度版)

羅 針 盤			方 策
評価対象	評価項目	具体的数値項目	
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	①地域との交流や地域への貢献を目的とした活動や行事等に生徒の80%以上が満足している。 ②県農業クラブ連盟各種発表会・各種競技大会や各種のコンクールなどで4種目以上入賞する。	活動の目的を明確に理解させ、生徒が主体的な参加ができるよう指導する。また、生徒の興味・関心を高められるよう工夫し、活動の充実を図る。 農業クラブ活動や各種コンテストの意義を理解させ、専門部の活性化につながるよう、継続的な指導を実施する。
	II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	①「授業が分かりやすい」と70%の生徒が答えている。 ②各種資格・検定を受検した生徒が80%以上である。
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	3 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	①「朝学習の時間」等により基礎学力が向上したと実感する生徒が70%以上である。 ②グループ学習やペア学習において、意欲的に取り組んでいると70%の生徒が答えている。	「朝学習の時間」の目的を明確にし、学び直しや基礎学力の定着が進路実現に重要であることを認識させる。 協働学習をとおして、学びを実感するとともに学習成果により自己有用感を高めることができる授業を実施する。
	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	①職員会議や学年会議において、生徒に関する情報交換を月に2回以上実施している。 ②教育相談体制やスクールカウンセラーの活用等に、生徒の70%が満足している。	職員会議・学年会議の議題として情報交換を実施し、情報を共有して組織的な指導につなげる。担任や教科担当などと連絡・報告・相談を常に意識して情報交換を行い、きめ細やかな生徒の状況把握に努める。 「教育相談だより」の内容と発行回数改善し、生徒及び保護者にとって開かれた環境をつくる。教育相談の取り組みやスクールカウンセラーの周知のために、生徒・保護者に連絡メールを活用する。
	5 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	①1日の平均遅刻率が0.8%以下である。 ②欠席率が2.8%以下である。	保護者との連携を強化して、生活習慣の向上を目指す。また、段階的な遅刻防止指導を継続して行い、組織的な指導により改善に努める。 欠席者に対してきめ細やかに個々の対応を行い、原因究明から対策を考え、減少を図る。教務や進路指導・生徒クラブと連携して、欠席減少の意義を理解させる。
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	6 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	①いじめの未然防止に努め、早期発見・早期対応に努めていると評価する生徒が70%以上である。	生徒・保護者・職員にいじめ防止基本方針を周知し、いじめを絶対に許さない雰囲気や学校全体に広める。いじめ防止フォーラムの運営を行い、内容を生徒に還元する。日常的なきめ細かい生徒観察に努め、少しでも気になることがあれば早期に対応する。
	7 計画的な指導を行っていますか。	①学校から提供される進路情報や進路関係行事等が進路を考えるうえで役立っていると評価する生徒が70%以上である。 ②LHR等で10時間以上進路学習を行っている。	最新情報の収集・提供、個々の生徒の状況に応じた進路相談、キャリア教育の視点に立った各学年の進路ガイダンスを充実させる。 3年間を見通した段階的な進路指導を実践する。
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	8 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	①自己の生き方と将来の職業の関連について考えている生徒が70%以上である。②目標とした進路を実現できた生徒(3年生)が80%以上である。	自己の在り方・生き方をイメージさせる進路指導を充実させる。 生徒理解に努め、個々の生徒の適性や家庭状況に即した進路指導を行う。
	9 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	①PTA総会、学年保護者会等に参加している保護者が、60%以上である。 ②「学校の様子がよく分かる」と評価する保護者が80%以上である。	公開授業や学年保護者会等を充実させるため、本部役員と連携して、参加への理解を深める。 マスメディアやWebページを有効に活用し、PR活動を積極的にすすめる。また、連絡メールを適切に活用して、学校行事等への参加を促す。

この羅針盤は本校のHPにも掲載してあります。また、「平成30年度群馬県立藤岡北高等学校部活動方針」も、本校HPにて公開しております。あわせてご覧ください。

校内各種発表大会 開催

平成30年度の校内各種発表大会は5月31日(木)に開催されました。意見発表の部の発表者と題目は右の通りです。



所属	氏名	題目
1 A	寺井 悠実 (玉村南中卒)	農業危機
1 B	小暮 健太 (矢中中卒)	アクアリスト
1 C	青木 千陽 (玉村南中卒)	余ったお米の活用法
2 A	高橋 麻友果 (新町中卒)	花言葉が教えてくれたこと
2 B	相原 綾芽 (藤岡東中卒)	地域の農業
2 C	町田 瑠華 (倉賀野中卒)	曾祖母が与えてくれたきっかけ
3 A	関根 花恋 (藤岡北中卒)	与えられた力
3 B	田沼 友梨香 (藤岡北中卒)	雨と向き合う
3 C	酒井 亜美 (藤岡東中卒)	これからの林業のために
3 C	寺嶋 七海 (寺尾中卒)	伝承

また、プロジェクト発表は以下の通りでした。

コース	題目
バイオビジネス	バイオビジネスコースの取り組み
フードビジネス	目指せ!! 藤北NEWブランド~桑の葉パスタ商品化への道~
環境工学	校内排水設備の改善について
カーデニング	より良い庭をつくるためには~国際バラとガーデニングショウから学ぶ~
園芸福祉	余暇活動の充実 広げよう、交流の輪!!
フローラルライフ	シンビジウムの普及と新しい活用方法を目指して

審査の結果、関根花恋さん、酒井亜美さん、町田瑠華さん、フローラルライフコース、カーデニングコース、フードビジネスコースが7月11日に開催される県学校農業クラブ連盟主催各種発表大会の学校代表となりました。健闘をお祈りします。

初夏のアグリフェア

花壇用花苗や鉢花の販売を中心とした、初夏のアグリフェアを、5月26日(土)に開催しました。



大根などの野菜の販売やガーデニング雑貨の販売も好評でした。芝生広場ではフードビジネスコースによる藤北ベーカリーとカフェが大勢のお客さんを集めました。

フローラルライフコースによる、花育活動「おひさま教室」も開催され大盛況でした。

